



平成 29 年 2 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社川金ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 鈴木 信吉
(コード番号 5614 東証第二部)
問合せ先 取締役経営管理部長 青木 満
(TEL. 048-259-1111)

為替差損益（営業外費用）及び負ののれん発生益（特別利益）の計上に関するお知らせ

平成 29 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）において、下記のとおり為替差損益（営業外費用）及び負ののれん発生益（特別利益）を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 為替差損益（営業外費用）の内容

平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）において、為替差損 700 百万円を計上しておりましたが、その後の為替相場の変動により、平成 29 年 3 月期第 3 四半期連結会計期間（平成 28 年 10 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）において、為替差損の減少 659 百万円が発生いたしました。これにより、平成 29 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）において、為替差損 41 百万円を営業外費用に計上いたしました。

これは主として、当社グループが保有する外貨建資産負債を当第 3 四半期末時点における為替相場での評価替えにより発生したものであり、今後の為替相場の状況によりこの額は変動いたします。

2. 負ののれん発生益（特別利益）の内容

当社は平成 28 年 8 月 25 日付「株式会社東京理化工業所の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、平成 28 年 10 月 1 日付で株式会社東京理化工業所（現社名 株式会社川金ダイカスト工業）の株式を取得し、子会社化いたしました。これに伴い、平成 29 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間において、負ののれん発生益 330 百万円を特別利益に計上いたしました。

3. 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想について

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想につきましては、為替の動向が先行き不透明であること等から、現時点では平成 28 年 5 月 13 日に公表しました通期連結業績予想を据え置くことといたします。今後の業績動向により予想修正が必要となった場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上